JTC1031CA　オイルキャッチャー６８Ｌ
取扱説明書

●パーツ詳細

●受け皿高さ調整

1.　タンク中央のNo.9ナットを少し緩めてパイプを上へ伸ばしてスライドさせて下さい。
　※初回はパイプの動きが固い場合がありますその場合No.2パイプ表面に潤滑スプレーやグリス等を塗り
　　数回上下させて高さ調整して下さい。

注意：ナットを緩めすぎるとパイプが抜けますのでご注意下さい。

2.　No.1受け皿の高さを調整した後にNo.9ナットを　締めてパイプを固定させて下さい。

注意：受け皿を下げる場合は切替レバーを閉じて下さい。（レバーがタンクに接触して破損するおそれがあります。）

●使用方法：車両からの廃油を受ける場合

1. 車両からのオイルを受ける時は下記のようなレバー操作をして下さい。

受け皿下部の
レバーを開いて
ください。

タンク上部にある
エア抜きバルブを
開いてください。

注意：レバー及びバルブが開いていない場合オイルが受け皿に溜まりこぼれる危険があります。
受け皿を持って移動させたり、受け皿を回さないで下さい。オイル漏れの原因となります。

●タンク内に溜まった廃油排出方法

1. タンク内のオイルを排出する時は
下記のようなレバー位置にして下さい。

受け皿下部の
レバーを閉じる

タンク上部のエア抜き
バルブを閉じる

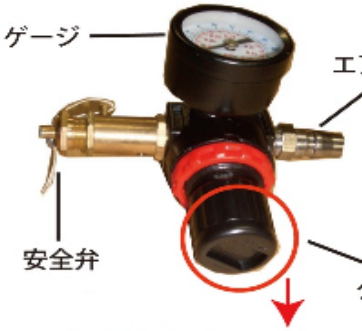
タンク内に溜まったオイル量は
ゲージで確認できます。

廃油は満タンになる前に
必ず排出するようにしてください。
満タンで使用し許容量を超えると
受け皿からあふれ出ます。

注意：レバーは確実に閉じてください。少しでも開いているとバルブからオイルが噴出します。

2. 廃油排出する時はホースの先端をドラム缶等の廃油貯蔵タンクに差し込んでから排出してください。

3. エアー接続前にレギュレターの
ダイヤルロックを解除し左方向
いっぱいに回っている事を確認して下さい。



※ダイヤル部分を
手前に引くとロック
解除され飛出します。

4. エアーチャックにコンプレッサーからの
エアーを接続して下さい。ダイヤルを右方向に
少しずつ回すとタンク内にエアーが供給され
排出用ホースから廃油が排出されます。

- 廃油排出時の圧力は0.5～0.8Mpa（5.1～8.2kgf/㎠）の間の一定空気圧で使用して下さい。
- バルブ等から廃油が噴出した場合すぐにエアーを取り外して使用を中止してください。
- 廃油排出ホース先端から廃油が排出するので、ホースが廃油タンクから外れないよう
ご注意下さい。一度にエアーを入れると廃油が多量に噴出する為、危険です。
必ずダイヤルを少しずつ回して下さい。

5. 使用後はエアーを外してダイヤルを左方向いっぱいに回して元に戻して下さい。

⚠ 注意！！

**オイルを排出する際は、
排出用ホースを折り曲げない
ようにして下さい。
破損やオイル漏れの原因と
なります。**

輸入販売元
有限会社ラグナ
山口県周南市大字久米 3076-3
TEL　0834-36-1300
FAX　0834-36-0550